

# 看護学科学部へ昇格

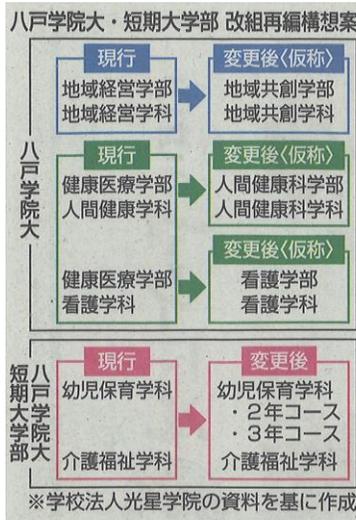
## 八学大改組案、26年度目標

学校法人光星学院（法官新一理事長）は25日、八戸学院大と八戸学院大短期大の改組再編に関する構想案を公表した。大学の2学部3学科について、2026年度を目標に看護学科を学部へ昇格して3学部3学科体制へ移行。短期大学部は25年度から幼児保育学科に3年コースを新設する。学部学科の改称やカリキュラム再編にも着手し、大学の環境の充実を図る。

共創学部地域共創学科」、健康医療学部人間健康学科は「（仮称）人間健康科学部人間健康科学科」への改称を検討。学部の領域やコースを再編し、新規科目を追加する方針という。

短期大学の幼児保育学科3年コースは、2年コースと同じ学費でゆとりのあるカリキュラムを組めるのが特徴。玉川大（東京）の通信教育課程を受講することで小学校教諭一種免許状も取得できる。

カリキュラムや学部学科の変更へ向けて今後、文部科学省との事前相談や届け出手続きを進める。看護学科と短期大学の2学科は入学者数の実態に合わせた定員減も計画している。



既存の地域経営学部地域経営学科は「（仮称）地域共創学部地域共創学科」へ改称を検討。学部の領域やコースを再編し、新規科目を追加する方針という。

人材を育てたい」と強調。短期大学の杉山幸子学長は「多様な状況の学生が保育、教育を学べる環境をつくらねば」と述べた。（上條哲洋）